

交通指導員の活動

直轄事業

実施目的

交通指導員を各学区に配置し、児童の登下校時における交通指導等により地域への交通安全意識の浸透に努める。

実施場所 名古屋市内

対象者 幼児・小学生・高齢者等

開始年度 昭和38年

予算 12207 千円

実施内容

児童の登下校時における交通指導を中心に、交通安全パトロールや幼児・児童・高齢者などを対象とした交通安全教室の開催、交通安全啓発活動を行う。

URL

<https://www.city.nagoya.jp/bousai/anzen/1014355/1034526/1014362.html>

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

子どもを守る交通安全対策

委託事業 あっとクリエーション株式会社等

実施目的

子どもを守るための交通安全対策を推進する。

実施場所 名古屋市内

対象者 市民一般

開始年度 昭和38年

予算 10357 千円

実施内容

- (1) 通学路安全対策検討システムの導入
通学路安全対策検討会にシステムを導入する等、通学路の安全対策の充実化を図る。
- (2) ヒヤリハットweb調査
小学校において、高学年を対象として危険と感じた箇所を調査し、安全対策の要望の情報と重ねることにより、子ども目線の対策の充実を図る。
- (3) 民間企業と連携した啓発
レゴランド・ジャパンと連携して、ドライバーである保護者や子どもが交通ルール等を学ぶことができる啓発活動を市内で実施する。

URL

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト

啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

名古屋市運転免許自主返納促進事業

委託事業 株式会社オムニ

実施目的

高齢者の交通事故抑止のため、加齢に伴う身体機能の変化について自覚を促し、必要に応じて運転免許を自主返納することを促進するため、運転免許を自主返納した方に対し、公共交通機関等で利用できる交通系ＩＣカードチャージ券を交付するもの。

実施場所 申請書の提出

対象者 高齢者（※１）

開始年度 平成30年

予算 41081 千円

実施内容

運転免許を自主返納した方に対し、公共交通機関等で利用できる交通系ＩＣカードチャージ券（5,000円）を交付する。

（※１）対象者は次のいずれにも該当される方：

- ・支援物品申請時に名古屋市内在住の方
- ・昭和32年4月1日以前に生まれた方
- ・令和8年3月14日から令和9年3月12日までに運転免許を自主返納した方

※令和8年3月13日以前に運転免許を自主返納された方、運転免許の有効期限が切れた（失効した）方は対象外。

URL

<https://www.city.nagoya.jp/bousai/anzen/1014355/1014356/1033457.html>

自転車乗車用ヘルメット購入補助

直轄事業

実施目的

自転車利用者のヘルメット着用を促進するため、自転車乗車用ヘルメットの購入に要する費用の一部を補助する。

実施場所 申請書の提出（※1）

対象者 市内在住者

開始年度 平成29年

予算 26000 千円

実施内容

本市が配付する自転車の安全利用に関する教育資料により自習した対象者に対し、自転車乗車用ヘルメットの購入に対する補助を行う。

（※1）申請書の提出又はオンライン申請にて実施。

URL

<https://www.city.nagoya.jp/bousai/anzen/1014355/1014394/1047354.html>

交通安全市民運動

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

交通安全市民運動を推進する。

実施場所 名古屋市内

対象者 市民一般

開始年度 昭和45年

予算 476 千円

実施内容

春・夏・秋・年末の各交通安全運動期ごとに啓発ポスターを作製し、関係機関・団体、学校、地域などへ配布する。

URL

小・中学生向けリーフレット等の配布

直轄事業

実施目的

自転車乗車中の交通事故を防止するため、「自転車安全利用ガイドブック」及び小学生・中学生向けのリーフレットを配布し、自転車の交通ルール及び安全利用の周知を図る。

実施場所 市内及び市内小・中学校等

対象者 新一年生（翌年度）（※1）

開始年度 平成22年

予算 647 千円

実施内容

自転車の安全利用のため、交通ルールをわかりやすく説明したガイドブック、リーフレットを作成する。リーフレット等は、各小・中学校を通じて配付する。

（※1）名古屋市内の小・中学校の新一年生（翌年度）が対象。

URL

参加体験型交通安全教室の実施（シミュレータの活用）

委託事業（株）東海アドエージェンシー

実施目的

自動車・自転車を利用する際に起こりうる危険を仮想体験することができるシミュレータ（リース、運営は業者委託）や車の安全運転に必要な能力を診断し、結果に応じてアドバイスをする運転判断能力診断システム（リース）を活用した交通安全教室を実施することで、高齢運転者の事故防止及び自転車安全利用の促進を図る。

実施場所地域等が指定する場所

対象者市民一般

開始年度平成22年

予算2488 千円

実施内容

小学校や地域等の要請に応じて出張し、交通安全講話等と併せ効果的な交通安全教室等を実施する。

URL

ふれあい給食サービス開催時における交通安全啓発

高齢者

子ども

中高生

チャイルドシート
シートベルト啓発運動
イベント

調査研究

市民参加

自転車等

反射材

飲酒
運転
根絶

その他

直轄事業

実施目的

ひとり暮らしの高齢者等を対象に開催している「ふれあい給食サービス」の場を活用して、交通安全の啓発事業を実施し、高齢者の交通安全意識の高揚を図る。

実施場所 コミュニティセンター等

対象者 高齢者

開始年度 平成5年

予算 282 千円

実施内容

地域福祉推進協議会等が開催する「ふれあい給食サービス」の場に集う高齢者に対し、夜間の事故防止に効果のある「反射材」を配布するとともに、警察官や交通指導員が交通安全講話を行う。

URL